

欧州委員会、「イノベーション・ユニオン・スコアボード2011」を公表

2012年2月8日  
JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州委員会は、2月7日、欧州諸国のイノベーションの実績を比較した「イノベーション・ユニオン・スコアボード2011」を公表した。

2001年から欧州委員会が発表している欧州諸国の“イノベーションの成績表”とも言えるものであり、欧州委員会からの委託によりマーストリヒト経済社会研究及び研修所が、欧州委員会の共同研究センター（JRC）と協力して調査を行い、イノベーションの実施に関するランク付けを行ったもの。

イノベーション実現のための要因、企業活動、イノベーションによる成果の3つのカテゴリーに分類される25の指標を基に各国のスコアを算出しており、調査対象は、27のEU加盟国のほか、クロアチア、セルビア、トルコ、アイスランド、マケドニア旧ユーゴスラビア、ノルウェー、スイスの非EU加盟国の欧州諸国と、競争相手として米国、日本、韓国、カナダ、オーストラリア、ロシア、中国、インド、ブラジル、南アフリカを含む。

EU加盟国の中では、1位：スウェーデン、2位：デンマーク、3位：ドイツ、4位：フィンランドの順となっており、北欧諸国が上位にランクインしている一方で、ドイツは昨年から1つ順位を上げた。欧州諸国のスコアは、以下のとおり4のグループに分類される（スコアの高い順、また、括弧内は非EU加盟国）。

#### 1. EU平均の20%以上

（スイス）、スウェーデン、デンマーク、ドイツ、フィンランド

#### 2. EU平均の-10～20%

ベルギー、英国、（アイスランド）、オランダ、オーストリア、ルクセンブルク、アイルランド、フランス、スロベニア、キプロス、エストニア

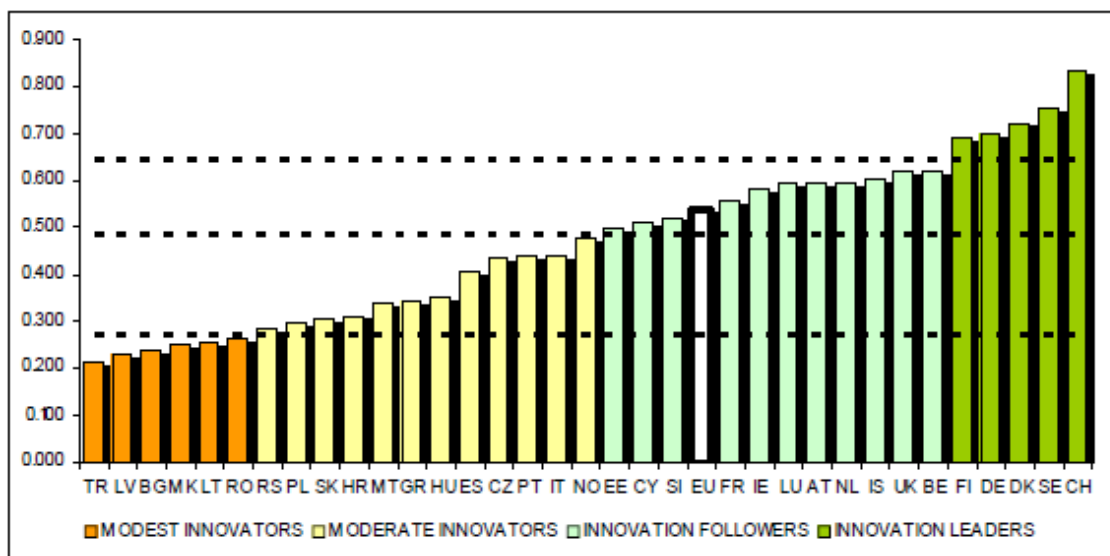
#### 3. EU平均の-50～-10%

（ノルウェー）、イタリア、ポルトガル、チェコ、スペイン、ハンガリー、ギリシャ、マルタ、（クロアチア）、スロバキア、ポーランド、（セルビア）

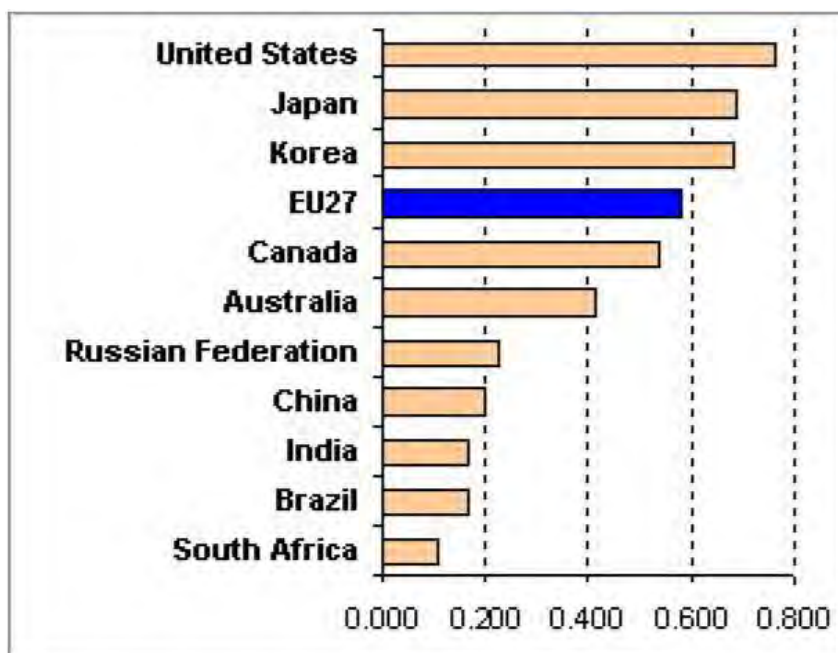
#### 4. EU平均の-50%以下

ルーマニア，リトアニア，（マケドニア旧ユーゴスラビア），ブルガリア，ラトビア，（トルコ）

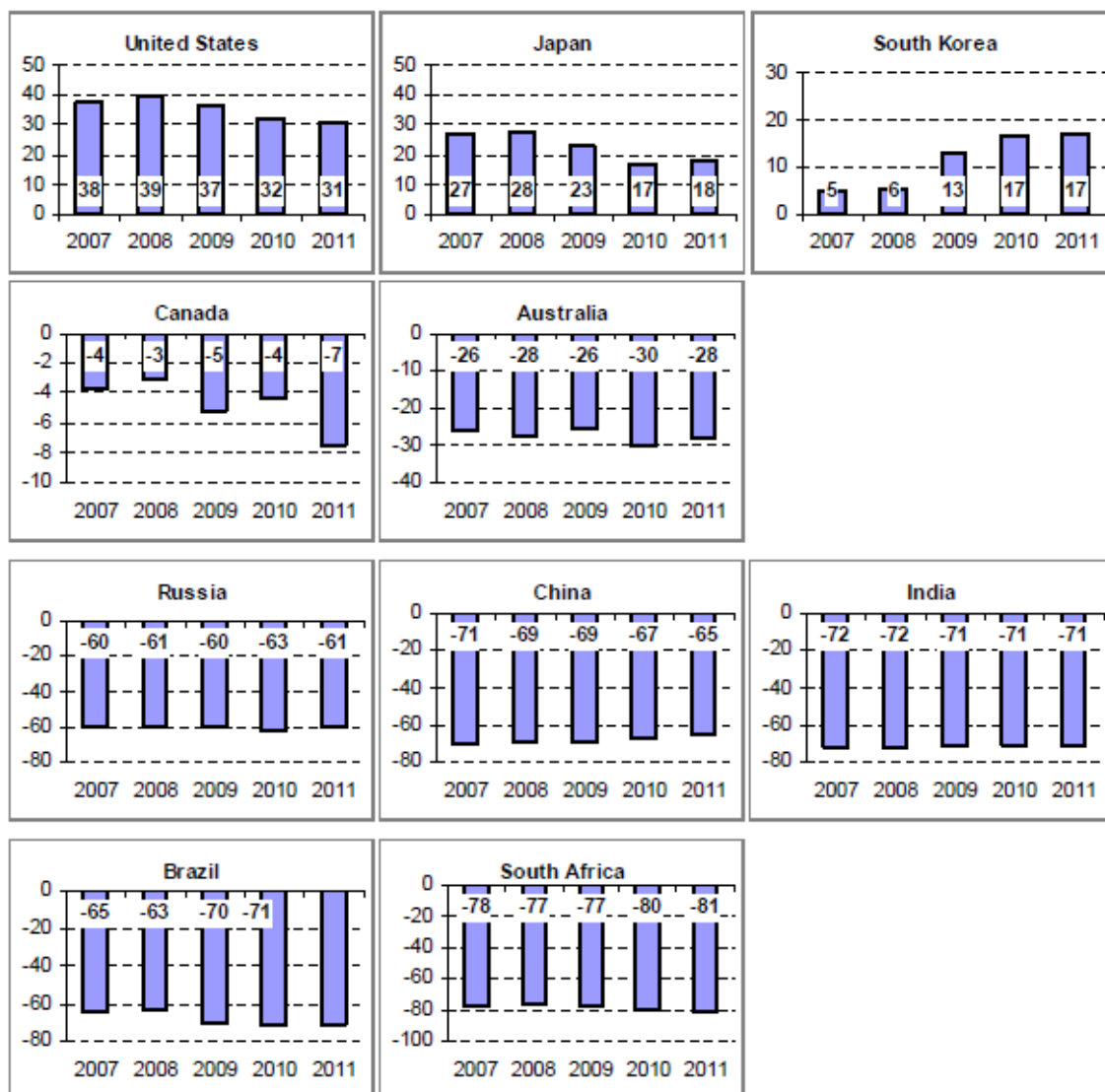
次のグラフは，上記の欧州諸国について，最低0～最高1の範囲で数値化したイノベーションの総合指数をまとめたものであり，EU平均値は0.539となっている。



また，次のグラフは，EU加盟国の平均と欧州以外の競争相手国のスコアを示したものであるが，米国，日本，韓国がEUを大きく引き離している。日本は，特に研究開発費とPCT出願件数において高い評価が得られているが，研究開発費については減少傾向にあることが指摘されている。



さらに、次のグラフは、欧州以外の競争相手国のスコアのEUのスコアに対する割合(%)の過去5年間の推移を示したものであるが、EUが米国と日本との差を縮めているのに対して、韓国は大幅な増加を記録している。ブラジル、ロシア、インド、中国のBRICsは、際立った成長は見られず、EUが大きなリードを維持している。



— 欧州委員会のプレスリリースは、以下参照 —

[The Innovation Union Scoreboard: Monitoring the innovation performance of the 27 EU Member States](#)

— 報告書の本文は、以下参照 —

[Innovation Union Scoreboard 2011](#)

(以上)